

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (小学生保護者用)

<アンケート調査へのご協力のお願い>

日頃から町行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

鬼北町では、「鬼北町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、さまざまな子育て支援施策に取り組んでいます。

今回、2025年度（令和7年度）からの次期計画に向けた基礎資料とするため、町民の皆さまの子育て状況や子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するアンケート調査を小学生のお子さまがいらっしゃる世帯を対象に実施いたします。

皆さまのご意見が、大変重要な資料となりますので、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2024（令和6）年8月

鬼北町長 兵頭 誠亀

～ご記入にあたって～

- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- アンケートには、お名前を書いていただく必要はありません。
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
- それぞれの設問について、当てはまる番号に○をつけてください。
- お手数ですが、ご記入いただいた調査用紙は、**2024（令和6）年9月2日（月）まで**に担任の先生に提出してください。
- ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

本調査はインターネットでの回答も可能です

- スマートフォンで回答する場合
右の二次元コードを読み取り、回答画面を開いてください。
- パソコンで回答する場合
以下のURLより回答画面を開いてください。



https://apply.e-tumo.jp/town-kihoku-ehime-u/offer/offerList_detail?tempSeq=4842

※インターネットでご回答いただいた方は、紙の調査票を提出していただく必要はありません。

【問い合わせ先】 鬼北町 町民生活課 福祉係
電話 0895-45-1111（代表）
メール choumin@town.kihoku.ehime.jp

お子さんとご家族の状況についてうかがいます

問1 お住いの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 近永地区 | 2. 好藤地区 | 3. 愛治地区 |
| 4. 三島地区 | 5. 泉地区 | 6. 日吉地区 |

問2 小学生のお子さんは何人いますか。学年別に人数を()内に数字でご記入ください。

※学年は、令和6年4月1日現在

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
()人					

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問4 この調査票に回答頂いている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問5 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他() |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問6 お子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境についてお答えください。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------------|-----------|--------|-------------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 小学校 | 4. 児童クラブ・放課後子ども教室 |
| 5. 習い事(塾など) | 6. その他() | | |

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問7-1 問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母などの親族にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。
(○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 2. 祖父母等の親族の身体的負担があり心配である
 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担があり心配である
 4. 祖父母等の親族に経済的な負担をかけることが心配である
 5. 自分の子どものことで、負担をかけていることが気になる
 6. 子どもの教育や発達にとってふさわしいかかわり方・環境であるか気になる
 7. その他
- ()

問7-2 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。(○はいくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 2. 友人・知人の身体的負担があり心配である
 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担があり心配である
 4. 友人・知人に経済的な負担をかけることが心配である
 5. 自分の子どものことで、負担をかけていることが気になる
 6. 子どもの教育や発達にとってふさわしいかかわり方・環境であるか気になる
 7. その他
- ()

問8 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる/ある | 2. いない/ない |
|----------|-----------|

問8-1 問8で「1」(いる/ある)に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関する相談先は誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|-------------------|---------|
| 1. 家族 | 2. 祖父母等の親族 | 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 子育て支援センターゆめぼっけ | 6. こども家庭センターおにっこ | | |
| 7. 障がい児支援施設(放課後等児童デイサービスなど) | 8. 小学校教諭など | | |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 | 11. 鬼北町の子育て関連担当窓口 | |
| 12. NPOなど民間の運営する相談窓口 | 13. インターネット上の総合掲示板やSNSの相談窓口 | | |
| 14. その他 () | | | |

問9-4 問9で「5~6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

今後、働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年以上先で、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |

問9-5 問9-4で「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。(○は1つ)

「イ」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|--|
| ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外)
⇒ 週()日・1日()時間程度 |
| ウ. 就労形態までは、まだ考えていない |

お子さんの保護者(父親)の就労状況についてうかがいます

問10 父親の就労状況(自営業、家族従事者含む。)についてうかがいます。

父親の就労状況は次のどれですか。(○は1つ)

1. フルタイムで就労	⇒ 問10-1、問10-2へ
2. フルタイムで就労しているが、育休、介護休業中	⇒ 問10-1、問10-2へ
3. パートタイム、アルバイト等で就労	⇒ 問10-1~問10-3へ
4. パートタイム、アルバイト等で就労しているが、育休、介護休業中	⇒ 問10-1~問10-3へ
5. 以前は働いていたが、現在は就労していない	⇒ 問10-4へ
6. これまで就労したことがない	⇒ 問10-4へ

問10-1 問10で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む。)」を()内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

- | | |
|---------------|----------------|
| ① 1週当たり () 日 | ② 1日当たり () 時間 |
|---------------|----------------|

問10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を（ ）内に数字でご記入ください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は必ず24時間制でご記入ください。(例) 午前7時 ⇒ 7時、午後6時 ⇒ 18時

翌日午前1時に帰宅される場合は、“25時”とご記入ください。

なお、在宅ワークなど通勤時間がない場合は、「通勤時間がない」を選択し、単身赴任等により不明の場合は、「不明」を選択してください。

- | |
|--|
| 1. 通勤時間がある ①家を出る時刻 () 時 ②帰宅時刻 () 時 |
| 2. 通勤時間がない |
| 3. 不明 |

問10-3 問10で「3～4」(パート・アルバイトで就労)に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムで働きたいと思いますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない |
| 3. 今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している |
| 4. パートタイム・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい |

問10-4 問10で「5～6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

今後、働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年以上先で、一番下の子どもが () 歳になったころに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |

問10-5 問10-4で「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。(○は1つ)

「イ」を選ぶ場合は、()内に当てはまる数字をご記入ください。

- | |
|---|
| ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) |
| ⇒ 週 () 日 ・ 1日 () 時間程度 |
| ウ. 就労形態までは、まだ考えていない |

地域の子育て支援事業についてうかがいます

問11 地域の子育て支援事業について知っているものを教えてください。(〇はいくつでも)

1. 母親学級、パパママ学級
2. 産後ケア事業
3. 鬼北町子育てガイドブック (冊子)
4. LINE 個別相談
5. こんにちは赤ちゃん訪問
6. 離乳食講座・育児相談
7. ままケア
8. こども家庭センター「おにっこ」
9. 子育て支援センター「ゆめぽっけ」
10. 障がい児等療育支援事業
11. 食育の推進 (親子料理教室など)
12. 町のホームページや広報誌等による子育て支援関係情報
13. 一時保育事業
14. 延長保育事業
15. 日曜保育事業
16. 放課後子ども教室
17. 放課後児童クラブ (学童保育)
18. 障がい児支援施設 (放課後等児童デイサービス事業など)
19. 子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)
20. 子育て支援ヘルパー
21. あかちゃんおでかけ用品購入費補助事業
22. 鬼北町出産世帯応援補助金 (時短家電・省エネ家電購入補助) 事業
23. 鬼北町出産世帯奨学金返還支援補助金事業

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問17 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

1. あった ⇒ 問17-1へ

2. なかった ⇒ 問18へ

問17で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 この1年間、お子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったとき、どのように対応されましたか。対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を()内に数字でご記入ください。※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

対応 (当てはまる番号すべてに○)	日数
1. 父親が仕事等を休んだ	() 日程度
2. 母親が仕事等を休んだ	() 日程度
3. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
4. 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日程度
5. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日程度
6. 病児・病後児保育を利用した	() 日程度
7. ベビーシッターを利用した	() 日程度
8. その他 ()	() 日程度

⇒「1」「2」「3」以外に○をつけた方は 問18へ

問17-1で「1」～「3」いずれかに○をつけた方にうかがいます。

問17-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、日数を()内に数字でご記入ください。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | ⇒ 年間 () 日くらい |
| 2. 利用したいとは思わない | |

※病児・病後児保育とは

病気の治療や回復期にあり、保育所・幼稚園・小学校等での集団生活が困難な場合で、保護者の仕事などの都合により家庭で保育できない子どもを小児科等で預かる事業です。現在、鬼北町にはありません。

問17-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問17-3 利用したいと思わないのはなぜですか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------|
| 1. 病気の子どものみを他人にみてもらうのは不安 |
| 2. 事業の質が不安 |
| 3. 利用料がかかる・高い |
| 4. 利用する手続き(申請など)が手間である |
| 5. 他の子どもから病気がうつる不安がある |
| 6. その他 () |

ファミリー・サポート・センターの利用についてうかがいます

問 18 ファミリー・サポート・センターもしくはそれに類するサービスを提供する機関があれば利用しますか。(○は1つ)

1. 利用したい ⇒ 問18-1へ 2. 利用しない ⇒ 問19へ

※ファミリー・サポート・センターとは

「子育ての援助を受けたい人(依頼会員)」と「子育ての手助けをしたい人(援助会員)」が会員となって、地域において助け合う会員制の有償ボランティア組織です。習い事への送迎や放課後の預かり、保護者の病気や冠婚葬祭等の急用時の預かり、子育てから離れてリフレッシュしたい時などに利用できます。現在、鬼北町にはありません。

問18で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 どのような目的で利用したいですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用したい
2. 祖父母や近所の人、友人等に預かってもらえない時に利用したい
3. 親の冠婚葬祭や買い物等の外出の際に利用したい
4. その他 ()

ひとり親家庭への支援についてうかがいます

問19 ひとり親家庭の支援策として、どのようなサービスが必要だと思えますか。(○はいくつでも)

1. ひとり親家庭が抱える悩みに対して的確に応じてくれる相談制度
2. 保護者の経済的自立のための技能・資格取得や就労に関する相談、情報提供等に関する支援
3. 保護者や子どもが病気になった時の日常生活支援
4. 普段の家事支援
5. ひとり親家庭どうしの交流や仲間づくりの場の提供
6. 家事や育児に関する情報提供や講座等の開催
7. 保護者の病気や冠婚葬祭等の一時的なサービス
8. 各種手当の支給
9. 子どもの進学や生活安定のための経費の貸付
10. 保護者が資格や技能を取得するために要する経費への補助
11. 公営住宅への優先入居などの住宅面での支援
12. その他 ()
13. 特にサービスは必要ない

子育てに全般についてうかがいます

問20 子育てに関して不安や負担を感じることはありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. 何となく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない | |

問21 お子さんを育てていくうえでの困りごとはありませんか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1. 育児の支援者がいない | 2. 子育て方針について、夫婦間や支援者間で意見の食い違いがある |
| 3. 子どもとの接し方がわからない | 4. 子どもに八つ当たりしてしまう |
| 5. 子どもがかわいいと思えない | 6. 子育てに疲れている |
| 7. 子どもが言うことをきかない | 8. 子どもに障がいがある |
| 9. 家計の負担が大きい | 10. 子育てに関する情報が得られない |
| 11. 仕事と育児の両立ができない | 12. 家事ができない(料理、洗濯、掃除等) |
| 13. 子どもの発育や発達面に気がかりなことがある | 14. その他() |

問22 子どもを育てることについて、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと大変と感じることが同じくらい |
| 3. 大変と感じることの方が多い | 4. どちらとも言えない |
| 5. その他() | |

問23 自分自身の子育てが地域の人々や社会に支えられていると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|---------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかというと思う | 3. どちらかというと思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない | |

問24 地域において、子どもや子育て家庭に対してどのような支援活動があればよいと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子育て家庭に対する家事支援活動 | 2. 親の急用時に子どもを預かる活動 |
| 3. 閉じこもりがちな親子の見守りと声かけ | 4. 地域の高齢者などによる子育て相談 |
| 5. 子育て家庭向けのレクリエーション活動 | 6. 子どもが犯罪に巻き込まれないよう見守る活動 |
| 7. 児童虐待の予防と早期発見活動 | 8. 子どもが安心して過ごせる地域の居場所づくり |
| 9. 特に何もいらない | 10. その他() |

問25 鬼北町における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 非常に満足 | 2. どちらかといえば満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば不満 | 5. 非常に不満 | |

問26 今後も鬼北町で子育てをしていきたいですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問27 子育てしやすいまちにするためには、どのような支援が必要だと思いますか。(○は5つまで)

- | |
|---|
| 1. 産後支援を充実してほしい |
| 2. 育児サークルなどが継続的に利用できる場所がほしい |
| 3. 親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい |
| 4. 子どもと一緒に楽しめるイベントを増やしてほしい |
| 5. 親子で出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい |
| 6. 図書館を充実してほしい |
| 7. 異世代交流の場を増やしてほしい |
| 8. 子どもについての情報が得られる場や学べる機会がほしい |
| 9. 児童クラブや児童館など、放課後に子どもが過ごせる場所を増やしてほしい |
| 10. 学校や児童クラブなどに係る費用負担を軽減してほしい |
| 11. 学校や児童クラブ以外で、子どもが通え、子どもだけで過ごせる場所を増やしてほしい |
| 12. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい |
| 13. 子育てや子どもの発達などについて気軽に相談できる場所がほしい |
| 14. 子育てについての情報を気軽に入手できるよう SNS などで発信してほしい |
| 15. 児童虐待やいじめ、不登校などへの対策や支援を充実してほしい |
| 16. ひとり親家庭の自立支援を充実してほしい |
| 17. 多子世帯への支援を充実してほしい |
| 18. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できる環境や支援を整備してほしい |
| 19. インクルーシブ保育や教育を充実させ町民の理解を広めてほしい |
| 20. 子育て環境を整えるための住宅設備費用の補助を拡充してほしい |
| 21. 子育て世代への経済的支援をしてほしい |
| 22. 仕事と子育てが両立できるよう働き方の改善などを広く啓発してほしい |
| 23. パパ向けの育児が学べる機会がほしい |
| 24. 子ども自身の声を聴いてほしい |
| 25. その他 () |

